

公益財団法人新潟県スポーツ協会

令和4年度 事業計画

基本方針

- 1 「将来構想～今後10年の展望～」(平成24年度策定)(以下「将来構想」という。)の基本方針に基づき、将来構想の実現に向けての重点項目である「競技力の向上、スポーツの普及、組織力強化、財政基盤強化、県立スポーツ施設整備の要望」について、本会加盟団体を始め、新潟県並びに関係機関・団体等との連携強化・協働を図り、着実な促進を図る。

なお、国の「第3期スポーツ基本計画」及び「新潟県スポーツ推進プラン」を踏まえ、将来構想のあり方等について検討していく。

- 2 令和3年度に開催された2020東京オリンピックや北京冬季オリンピックでは、本県ゆかりの選手達が素晴らしい活躍を見せてくれ、平野歩夢選手の冬季オリンピックでの新潟県人初めての金メダルや富田せな選手の銅メダルの獲得など、新潟県民に勇気と感動を与えてくれた。

今後開催されるオリンピック等において、継続的に本県から出場し活躍する選手の輩出に向け、新潟県、市町村、企業、競技団体等と連携しながら選手の発掘・育成等を推進し、新潟県の競技水準の向上とスポーツの普及・振興を図る。

また、障がい者スポーツの普及・振興に寄与するため、関係機関・団体等との連携を図る。

- 3 地域全体が主体的に連携・協働してスポーツを推進する仕組みづくりをより充実するため、新潟県広域スポーツセンター事業を中心として総合型地域スポーツクラブの育成、スポーツによる地域活性化の促進を図るとともに、「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」の運用を開始する。

また、幼児期からの運動習慣アップのための支援の推進及びスポーツを通じて次代を担う青少年の健全育成を図るためのスポーツ少年団の育成・充実に取り組み、第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会を開催するとともに、パートナー企業と連携して新たに「にいがた子どものスポーツ応援プロジェクト」を実施し、SDGsを推進する。

- 4 スポーツ庁が制定した「スポーツ団体ガバナンスコード」を踏まえ、コンプライアンスの徹底やガバナンスの強化等クリーンでフェアなスポーツの推進を加盟団体等と取り組み、新潟県のスポーツ・インテグリティを高め、併せてスポーツ文化の発展を促す。また、本会としてガバナンスコードの遵守状況について定期的に公表していく。

- 5 「新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター」の指定管理者として、適切かつ効果的な施設管理を行うとともに、競技水準の向上及び健康づくり活動を推進する。また、魅力ある施設として県民に認識されることで、施設の「賑わい」「活性化」を目指す。

A 公益事業 (R4 : 481,834 千円 R3 : 445,428 千円)

I 競技力向上対策事業の推進<県受託・自主>

(R4 : 218,117 千円 R3 : 220,101 千円)

1 競技水準向上対策運營業務 (R4 : 32,160 千円 R3 : 33,704 千円)

国民体育大会男女総合成績 10 位台定着に向け、本県の競技水準の維持・向上を図る。

会議名	期日	会場
国体実施競技団体理事長 ・総括責任者会議		
第 1 回	令和 4 年 6 月 25 日	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター
第 2 回	令和 4 年 11 月 12 日	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター
第 3 回	令和 5 年 3 月 11 日	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター
第 77 回国民体育大会 監督会議・結団式	令和 4 年 9 月 4 日	新潟ユニゾンプラザ

2 競技水準向上対策事業 (R4 : 163,098 千円 R3 : 163,538 千円)

(1) 新潟スーパージュニア養成事業 (R4 : 80,199 千円 R3 : 78,099 千円)

ア 新潟ジュニア育成事業 (R4 : 41,883 千円 R3 : 39,743 千円)

ジュニア選手(小学生・中学生・高校生)を対象とした計画的・継続的な強化活動の実施により、国体等の全国大会で活躍できる競技力の向上やトップアスリートの育成を図る。

イ 育成指導者配置事業 (R4 : 38,316 千円 R3 : 38,356 千円)

優秀な実績を有する指導者を配置することで競技力向上を図ることのできる競技について、指導者を配置して日常の強化活動の充実を図る。

(2) 強化事業 (R4 : 82,899 千円 R3 : 85,439 千円)

ア 国体強化事業 (R4 : 70,020 千円 R3 : 70,020 千円)

当該年度の国体選手の強化活動を支援し、本県の競技力の向上を図る。

イ 強化スタッフ支援事業 (R4 : 2,871 千円 R3 : 2,871 千円)

国体に支援コーチ等を派遣し競技成績の向上を図るほか、強化活動現場へスポーツドクター、トレーナー等を派遣することで、障害予防やコンディション調整等、指導者や選手をサポートし、本県の競技力の向上を図る。

ウ 社会人・企業スポーツ指定強化事業 (R4 : 2,085 千円 R3 : 2,085 千円)

社会人競技スポーツに積極的に取り組んでいる企業、団体の強化活動等を支援し、本県の社会人スポーツの振興を図る。

エ 新潟県社会人スポーツ推進協議会の運営 (R4 : 413千円 R3 : 413千円)

社会人・企業スポーツの振興のため、新潟県社会人スポーツ推進協議会を運営する。また、協議会活動の周知及び優秀選手・指導者の定着を促進するため、会員企業等から協賛金を募り、企業とアスリートの相互の情報交換を行うとともにスポーツを通じた社会貢献や地域活性化のための講演会を行う。

オ トップコーチ等招へい事業 (R4 : 2,000千円 R3 : 2,000千円)

豊富な知識と経験を有し、高度な技術や戦術を指導・助言ができるトップコーチを国内外から招へいすることで、全国やオリンピック等世界で活躍できる選手を育成するとともに、本県指導者の資質向上を図る。

カ コーディネーター配置事業 (R4 : 5,510千円 R3 : 5,550千円)

優秀な選手や指導者が本県に定着し、地域社会で活躍できる仕組みづくりなどを行うためにコーディネーターを配置する。

3 オリンピックアスリート夢チャレンジ事業 (R4 : 22,859千円 R3 : 22,859千円)

オリンピックアスリート活動支援事業 (R4 : 22,859千円 R3 : 22,859千円)

中央競技団体等の指定を受けるなど、高い競技力を有する選手が国内外で実施する強化活動の支援を行う。

II 国民体育大会関連事業・業務の推進<県補助・JSP0受託・自主>

(R4 : 1,576千円 R3 : 1,372千円)

1 国民体育大会への本県選手団派遣

大会名	会期	開催地
第77回国民体育大会本大会	令和4年10月1日 ～10月11日	栃木県
特別国民体育大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会	令和5年1月28日 ～2月5日	青森県
特別国民体育大会冬季大会 スキー競技会	令和5年2月17日 ～20日	岩手県
第43回北信越国民体育大会	令和4年8月19日 ～21日	福井県
特別国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会北信越・東海ブロック予選会	未定	未定
特別国民体育大会冬季大会フィギュア競技予選会	未定	未定

2 国体ユニフォーム購入補助事業

本県を代表する国体県選手団が着用する選手団ユニフォームの購入費の一部を補助する。

3 アンチ・ドーピング教育・啓発活動の推進

アンチ・ドーピングの普及・啓発活動を推進するため講習会を開催するとともに体力測定利用者への啓発を行う。

Ⅲ 新潟スポーツムーブメントの推進<県補助・JSP0 受託・自主>

(R4 : 9,086 千円 R3 : 6,446 千円)

1 新潟スポーツムーブメント推進事業 (R4 : 1,986 千円 R3 : 6,446 千円)

新潟県のスポーツ文化の発展を促すため、スポーツ・インテグリティの確保を推進し、クリーンでフェア、安全で安心なスポーツ環境を整えるとともに、スポーツ情報の提供、表彰の実施、加盟団体との連携強化などを推進する。また、パートナー企業と連携して「にいがた子どものスポーツ応援プロジェクト」を実施し、子どもたちが運動遊びやスポーツに親しむ環境づくりの充実を図るとともに、SDGs を推進する。

(1) スポーツ・インテグリティ事業の推進

スポーツ・インテグリティを推進するための研修会を開催するとともに、加盟団体等が実施する研修事業に補助する。

事業名	期日	会場
スポーツ・インテグリティ推進事業 ・直執行事業（5回） ・補助事業（15件程度補助）	① 令和4年4月28日 ② 令和4年6月23日 ③ 未定 ④ 未定 ⑤ 未定	①新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター ②デンカビッグスワンスタジアム ③④⑤ 未定

(2) 本会ウェブサイト（ホームページ）の運営

スポーツ情報及び本会活動の情報発信と本会のディスクロージャー（情報公開）のため、ウェブサイトを経営する。

(3) 表彰の実施

スポーツ功労者、優秀指導者及び優秀な競技成績を収めた競技者を表彰する。

事業名	期日	会場
表彰式	令和4年12月11日	アートホテル新潟駅前

(4) 加盟団体との連携強化

加盟団体と本会の連携を強化するため連携会議を開催する。

事業名	期日	会場
加盟団体連携会議	平成4年4月28日	デンカビッグスワンスタジアム

2 にいがた子どものスポーツ応援プロジェクトの実施(新規)

(R4:5,500千円 R3:0千円)

子どもたちの健やかな育成とスポーツの振興を図るため、パートナー企業や加盟団体等と連携し、スポーツ体験キャラバンなど、子どもたちに楽しい運動遊びやスポーツに親しむ機会を提供するとともに、スポーツ少年団活動を支援する取組を実施する。また、プロジェクトを通じてSDGsの実践を推進する。

3 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業の実施(新規) (R4:1,600千円 R3:0千円)

行政・スポーツ関係団体による連絡会議を開催するとともに、休日の運動部活動の地域移行などの情報・課題の共有や地域におけるスポーツ推進体制の充実を促進する「地域ミーティング」を実施する。また、総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度運営を始めとする中間支援組織としての業務も実施する。

4 日本スポーツマスターズへの参加

生涯スポーツのより一層の推進を目的に、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会として岩手県において開催される「日本スポーツマスターズ2022 岩手大会」(実施競技13競技)への参加業務を行う。

大会名	会期	開催地
日本スポーツマスターズ2022大会	令和4年9月23日～26日 (中心会期)	岩手県

IV 公認スポーツ指導者の養成<JSP0 受託・自主> (R4 : 2,095 千円 R3 : 2,511 千円)

1 公認スポーツ指導者講習会の開催

(公財) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき、陸上競技コーチ1 (独自)、軟式野球コーチ1、ソフトボールコーチ1、バドミントンコーチ1、山岳コーチ1、ゲートボールコーチ1の養成講習会を開催する。

2 スポーツ指導者研修会の開催

スポーツ指導者の資質を向上するため、スポーツに関する最新の知識・情報の習得できる研修会を開催する。

研 修 会 名	期 日	会 場
新潟県スポーツ指導者研修会	令和5年2月5日	新潟ユニゾンプラザ

V 広域スポーツセンターの運営等<県受託・toto 助成>

(R4 : 21,643 千円 R3 : 17,596 千円)

「新潟県スポーツ推進プラン」(平成28年3月策定)に基づき、県民一人一人が日常生活の中にスポーツを取り入れる社会の実現を図るため、新潟県が本会内に設置した「新潟県広域スポーツセンター」の事業を推進する。

1 新潟県広域スポーツセンターの事業推進等 (R4 : 14,271 千円 R3 : 15,015 千円)

事業推進拠点としての「新潟県広域スポーツセンター」の事業並びに新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、新潟県スポーツ施設協会の運営及び事業推進、各種調査・統計資料作成などの関連業務を行う。

(1) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

総合型地域スポーツクラブの創設・育成の支援及び総合型クラブの質的向上と連携強化を図るため、研修会を開催するとともに、第2期総合型地域スポーツクラブ経営サポート事業(2年継続)を実施するとともに地域におけるスポーツ人材の養成事業を実施する。

また、新型コロナウイルス感染症対応として総合型地域スポーツクラブが広域連携により行う健康づくりイベントの開催を支援する。

事 業 名	期 日	会 場
新潟県総合型地域スポーツクラブ研修会	令和4年8月予定	オンライン(予定)
第2期総合型地域スポーツクラブ経営サポート事業(2年継続)	指定クラブによる	指定クラブによる(3クラブ)
地域スポーツ人材養成セミナー	未定(2回程度)	オンライン予定

広域連携型総合型地域スポーツ クラブ健康づくり推進事業	指定クラブによる	指定クラブによる (5クラブ)
--------------------------------	----------	--------------------

(2) スポーツと地域活性化の好循環創出事業の実施

県民がスポーツを通じて豊かな生活を送る社会の実現を目指すため、スポーツの力と地域資源を活用した魅力ある地域づくりに取り組む活動の支援を通じ、スポーツによる地域活性化を推進する第3期（3年継続）事業を実施する。

(3) スポーツ情報の収集発信

新潟県広域スポーツセンターウェブサイトの運営などにより、スポーツ情報の収集・発信を図る。

2 幼児期からの運動習慣アップのための支援 (R4 : 2,450千円 R3 : 2,581千円)

県内各地で誰もが幼児期に楽しく体を動かす「運動遊び」を経験でき、発達段階に応じた適切な援助を受けることができる環境の整備を図るため、公開保育形式によるモデル研修会を開催するとともに、保育者、スポーツ指導者をはじめ、子どもに関わる関係者が「運動遊び」に関する日頃の取組や子どもの援助方法等に関する意見交換や資質向上を図るための普及啓発セミナーを開催する。また、地域における専門人材の養成を推進する。

3 クラブアドバイザー等配置事業の実施（新規）(R4 : 4,922千円 R3 : 0千円)

スポーツ振興くじ助成金（独立行政法人日本スポーツ振興センター）のクラブアドバイザー等配置事業を活用してクラブアドバイザーを1名配置し、総合型クラブの育成と普及を図るとともに、自立的な運営の促進に向けた支援を担う中間支援組織の業務を推進する。

VI 高等学校体育連盟助成金＜自主＞ (R4 : 290千円 R3 : 222千円)

(公財)日本スポーツ協会のオフィシャルパートナーである大塚製薬(株)が実施する「推進費付き自動販売機設置事業」を活用し、県内高等学校に設置した自動販売機の販売手数料を新潟県高等学校体育連盟へ活動助成金として交付する。

VII 交流人口拡大合宿等誘致推進事業＜県受託＞（新規）(R4 : 6,050千円 R3 : 0千円)

スポーツを通じた交流人口の拡大と競技力向上を図るため、新たに県内の競技団体が他県から選手を招致して合宿や大会を開催する取り組みについて支援する。

Ⅷ スポーツ少年団の育成<JSP0 受託・助成・自主>

(R4 : 29,274 千円 R3 : 14,040 千円)

スポーツを通じて心身ともに健全な青少年を育成するため、スポーツ少年団経営検討会議からの提案や「スポーツ少年団改革プラン 2022」(日本スポーツ少年団)を踏まえ、諸事業を実施する。また、ジュニアスポーツの振興を図るため、関係団体との連携を促進するとともに、「にいがた子どものスポーツ応援プロジェクト」と連携した活動も推進する。

1 県スポーツ少年団の運営及びスポーツ少年団登録の促進

(R4 : 8,702 千円 R3 : 8,187 千円)

(1) 新潟県スポーツ少年団の運営

ア 登録数の拡大促進

県内全市町村におけるスポーツ少年団の設置・登録(妙高市・出雲崎町未登録)及び登録者(団員・指導者・役員・スタッフ)の増加を目指す。

<令和3年度登録:単位団 553 団、団員 10,181 人、指導者・役員・スタッフ 2,856 人>

イ 広報・情報提供等の推進

「にいがたスポ少ニュースレター」(1.7 万部発行)等により広報・情報提供を図る。

ウ 顕彰の実施

単位スポーツ少年団及びスポーツ少年団登録者を表彰する。

エ 関連会議の開催及び参加

総会、正・副本部長会議、専門部会等を開催するとともに、日本スポーツ少年団及び北信越ブロックスポーツ少年団連絡協議会の会議に参加する。

2 事業の実施 (R4 : 20,572 千円 R3 : 5,853 千円)

(1) 広域(地域)活動の支援 (R4 : 250 千円 R3 : 250 千円)

上越・中越・下越地区における活動を支援する。

(2) 県大会の開催 (R4 : 3,108 千円 R3 : 3,186 千円)

第 42 回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会を開催する。

(約 3,600 人参加見込み)

開 催 競 技	会 期	開 催 地
剣道、卓球、バドミントン、柔道、空手道、軟式野球、サッカー、少林寺拳法、バレーボール、ミニバスケットボール	令和 4 年 4 月～ 11 月	新潟市、長岡市、 三条市、十日町市、 佐渡市

(3) 北信越ブロック事業の開催及び参加 (R4 : 924 千円 R3 : 583 千円)

北信越ブロックの競技別交流大会等に参加する。

大会名	会期	開催地
第53回北信越ブロックスポーツ少年大会	令和4年9月17日～19日	石川県
第42回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会(ミニバス、卓球、バドミントン)	ミニバス 令和4年8月27日～28日 卓球・バドミントン 令和4年7月30日～31日	長野県
第20回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会北信越大会	令和4年11月5日～6日	長野県
第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北信越大会	令和4年7月2日～3日	みどりと森の運動公園野球場 鳥屋野運動公園野球場

(4) 全国交流大会等への派遣 (R4 : 14,789 千円 R3 : 644 千円)

全国スポーツ少年大会及び全国スポーツ少年団競技別交流大会に参加する。
また、第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会を開催する。

大会名	会期	開催地
第60回全国スポーツ少年大会	令和4年8月4日～7日	鹿児島県
第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	令和4年8月4日～7日	奈良県
第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会	令和5年3月25日～27日	謙信公武道館
第20回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	令和5年3月24日～27日	静岡県

(5) 国際交流活動の実施 (R4 : 0 千円 R3 : 60 千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により、ドイツとの受入事業を中止し、オンライン交流を実施する。

事業名	期日	開催地
第49回日独スポーツ少年団同時交流(派遣:オンライン交流)	未定	オンライン

(6) 指導者の養成と資質向上の促進 (R4 : 696 千円 R3 : 371 千円)

スポーツ少年団指導者の養成と資質向上を図るため、スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会等を実施するとともに、関連事業への参加を促進する。

また、新潟県スポーツ少年団指導者研修会については、新潟県スポーツ協会が実施するスポーツ・インテグリティ研修会と兼ねて実施する。

事業名	期 日	開催地
スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会	学習期間： 令和4年9月1日～26日 グループワーク： 令和4年10月8日 学習期間： 令和4年10月1日～26日 グループワーク： 令和4年11月6日 学習期間： 令和4年11月1日～26日 グループワーク： 令和4年12月4日	オンライン
ジュニアスポーツフォーラム	令和4年6月12日	東京都
北信越ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	令和4年11月26日～27日	福井県
アクティブ・チャイルド・プログラム（JSPO-ACP）講師講習会	令和4年5月 ～令和5年2月	全国2会場
アクティブ・チャイルド・プログラム（JSPO-ACP）講師講習会受講修了者対象ブラッシュアップセミナー	令和4年5月 ～令和5年2月	全国3会場
アクティブ・チャイルド・プログラム（JSPO-ACP）普及促進研修会	未定	未定
スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会	令和4年10月～11月 （予定）	全国7会場 （北信越ブロック会場含む）
スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター養成講習会	令和4年10月～11月 （予定）	大阪府

(7) リーダーの育成 (R4：805千円 R3：759千円)

スポーツ少年団リーダーの養成と資質向上を図るため、ジュニア・リーダースクール等を実施するとともに、関連事業への参加を促進する。

事業名	期 日	開催地
シニア・リーダースクール	令和4年8月9日～12日	静岡県

ジュニア・リーダースクール	令和4年8月6日～8日	国立妙高青少年 自然の家
全国スポーツ少年団リーダー 連絡会	令和4年6月11日	東京都
北信越ブロックスポーツ少年団 リーダー研究大会	〔事前会議〕 令和4年9月10日～11日 〔研究大会〕 令和4年10月29日～30日	福井県
新潟県スポーツ少年団リーダー 研修会	令和4年4月予定	長岡市

Ⅷ 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターの管理運営<県受託・県補助・自主>

(R4 : 182,409千円 R3 : 181,290千円)

新潟県の体育・スポーツ団体の統括組織としての特性を最大限に発揮して、加盟団体等との連携により、センターの施設・設備や診療所機能を十分に活用し、競技水準の向上に寄与するとともに健康づくり活動を支援する。

1 事業の実施

(1) 競技水準向上事業 (R4 : 69,384千円 R3 : 69,308千円)

ア 体力測定の実施

医学検査や筋力等を測定し、基礎的・専門的な体力の把握とトレーニング内容及び方向性を検討し、競技力の向上を図る。

イ 動作分析の実施

技術習得過程にあるジュニア競技者のスポーツ動作を評価し、競技力の向上を図る。出張撮影等、利用者ニーズに対応する。

ウ 競技力向上相談の実施

新たなトレーニング方法の導入や、栄養、メンタル等について専門的なサポートを行い、競技力向上を図る。

エ スポーツ医科学サポート補助事業

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターにおいて、国体候補選手及びジュニア選手等が実施する体力測定及び動作分析等の利用料金を補助する。

(2) 診療所の運営 (R4 : 47,745 千円 R3 : 47,688 千円)

医療安全管理指針に基づいた安全・安心な医療と新潟大学医学部及び県内医療機関との病診連携により診療の充実に努め、県民のスポーツや健康づくり活動を医学的見地から支援する。

ア 内科

体力測定及び生活習慣しっかり改善コース、個別プログラムサービス受講者の医学検査を通じた健康支援と生活習慣病、運動喘息等の外来診療を行い、競技選手や健康づくり実践者の早期回復、早期復帰を支援する。

イ 整形外科・リハビリテーション科

スポーツによる障害・外傷とロコモティブシンドローム等の外来診療を行い、競技選手や健康づくり実践者の早期回復、早期復帰を支援する。

(3) 健康づくり実践指導事業 (R4 : 30,802 千円 R3 : 31,080 千円)

健康づくり活動の普及を目的に、健康づくり実践指導事業(生活習慣しっかり改善コース・親子健康づくりプログラム)を積極的に推進し、県民全体の健康寿命の更なる延伸を目指す。

ア 生活習慣しっかり改善コース

健康づくりのモデルコースとして実施し、有益なデータや取り組み事例を蓄積・発信する。

イ 親子コースの開催

健やかな生活習慣の基礎を確立できる「親子健康づくりプログラム」の開発を目指し、小児科医の講話、運動・調理体験などをテーマに親子で絆を深めながら一緒に学べるモデルコースを開催する。

ウ 健康づくり実践指導者研修(人材育成)

実施により、健康づくり活動を実践的に指導できる指導者の人材育成を図るため、改善コースと親子コースへのコース参加型と指導者ニーズ対応型の研修を実施する。

エ 個別プログラムサービスの実施

生活習慣しっかり改善コース等の補完的な事業として実施し、健康づくりに取り組みたい方を対象に、生涯にわたり健康と体力を継続的に維持増進できるよう支援する。また、フィットネスホール利用者の長期的な利用を促進する。

オ 健康づくりのための運動指導者研修会の開催

生活習慣病予防対策として運動習慣の普及・定着を推進するため、研修会を開催し、健康づくり指導者等の資質の向上を図る。

カ ケアコンディショニングサポート事業の実施

健康的な生活を送り学校部活動に活用する能力・意識を高めるため、児童・生徒を対象に、「運動・栄養・休養の理解と実践及び体力の簡易測定」を実施する。

(4) 施設一般利用 (R4 : 26,561 千円 R3 : 25,493 千円)

ア フィットネスホールの利用

県民の運動習慣を促進するため、各種事業との連携を図り、定期券や回数券を発行するなど利用者のニーズに対応し長期的、継続的な利用の促進を図る。

イ 研修室等の利用

研修室の利用拡大を図るため、メディアの活用、他の公共施設、デンカ・ビッグスワンとの連携により、県民に対する研修室等の認知度を高める。また付属設備機器など利用者ニーズの対応を進める。

(5) スポーツと健康づくりの情報発信

(R3 : 4,571 千円 R3 : 4,389 千円)

ウェブサイトやリーフレット等広報媒体を活用し、スポーツと健康づくりに関連した情報発信に努め、県民の運動習慣向上に寄与する。

(6) 県民講座の開催

(R4 : 3,346 千円 R3 : 3,332 千円)

県民の知識・技術の向上を図るため、健康づくり及び競技スポーツに関する公開講座や運動教室、専門者向けの講習会等を開催する。また、センターの賑わい創出を図るイベントを開催する。

B 収益事業 <県受託・自主> (R4 : 2,667 千円 R3 : 2,573 千円)

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターの研修室等利用のうち公益目的に該当しない利用目的で貸出している研修室等について管理運営する。

C 法人事業 <自主> (R4 : 26,025 千円 R3 : 23,247 千円)

1 評議員会及び理事会の開催

会 議 名	期 日	会 場
定時評議員会	令和4年6月23日	デンカビッグスワンスタジアム
臨時評議員会	令和5年3月23日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

理事会	第1回	令和4年6月8日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
	第2回	令和4年6月23日	デンカビッグスワンスタジアム
	第3回	令和4年12月16日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
	第4回	令和5年3月8日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

・専門委員会 随時 開催

総務・財務専門委員会、競技力向上専門委員会、生涯スポーツ専門委員会、スポーツ医科学専門委員会、公認スポーツ指導者専門委員会

2 加盟団体等との連携強化

加盟団体等との連携強化を図るため、諸事業を実施する。

事業名	期日	会場
加盟団体連携会議（再掲）	令和4年4月28日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
ゴルフ大会	令和4年7月25日	ヨネックスカントリークラブ
表彰式（再掲）	令和4年12月11日	アートホテル新潟駅前
新年会	令和5年1月14日	ANAクラウンプラザホテル新潟

表記

<県受託>：県から委託を受けて実施する事業

<県補助>：県から補助金を受けて実施する事業

<JSP0 受託>：日本スポーツ協会から委託を受けて実施する事業

<JSP0 助成>：日本スポーツ協会から助成金（補助金・交付金含む）を受けて実施する事業

<toto 助成>：スポーツ振興くじから助成金を受けて実施する事業

<自主>：基金運用益等を財源として実施する事業